

教科	体育	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
走の運動遊び	くねくねコースを走るかけこの行い方がわかる。 まっ直ぐなところや蛇行したところを調子よく走ることができる。 最後まで全力で走ることができる。	直線や曲線、ジグザグなどいろいろなくねくね走のコースを工夫して作っている。 くねくね走の感想や走り方のポイント、友達のよい走り方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	かけこに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
体ほぐしの運動遊び	体ほぐしの運動遊びの行い方がわかる。 手軽な運動遊びを行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。	友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にやると楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を選んで選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 体を動かすと気持ちがよいことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えている。	体ほぐしの運動遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
多様な動きをつくる運動遊び	多様な動きをつくる運動遊びの行い方がわかる。 (ア)体のバランスをとる運動遊び 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けている。 (イ)体を移動する運動遊び 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。 (ウ)用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。	友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にやると楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を選んで選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 友達の動きを見て見つけたよい動きや、行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動作を交えながら友達に伝えている。	多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

	<p>(エ)力試しの運動遊び 人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出しきったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。</p>		
表現遊び	<p>表現遊びの行い方がわかる。いろいろな変身対象の特徴や様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。動きの中に急変する場面を入れて、簡単な話にして続けて踊ることができる。</p>	<p>動きで表せる変身対象の特徴的な様子を捉え、表現したい対象の動きを選んでいる。友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。</p>	<p>表現遊びに進んで取り組んでいる。表現遊びに取り組む際に、誰とも仲よくしている。場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。</p>
リズム遊び	<p>リズム遊びの行い方がわかる。へそ(体幹部)でリズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。・ジェンカは、軽やかに体を弾ませながら踊ることができる。</p>	<p>手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。</p>	<p>リズム遊びに進んで取り組んでいる。リズム遊びに取り組む際に、誰とも仲よくしている。場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。</p>

<p>水遊び</p>	<p>【水の中を移動する運動遊び】 水の中を移動する運動遊びの 行い方がわかる。 胸まで水につかって大きく息を 吸ったり吐いたりすることができる。 水を手ですくって体のいろいろ な部分にかけたり、いろいろな 方向に飛ばしたり、友達と水を かけ合ったりすることができる。 カニ、ウサギ、ワニなど動物の まねをしながら歩いたり、腰や 膝を伸ばした一直線の姿勢に なり手を使って歩いたりするこ とができる。 水につかっての電車ごっこや鬼 遊びなどで、水の抵抗や浮力 に負けないように、自由に歩い たり走ったり、方向を変えたりす ることができる。</p> <p>【もぐる・浮く運動遊び】 もぐる・浮く運動遊びの行い方 がわかる。 水に顔をつけたり、もぐって目を 開けたりすることができる。 水中で息を止めたり吐いたりし ながらじゃんけんやにらめっこ、 宝探しなどのもぐる遊びをする ことができる。 浮力に負けないように、手や足 を使っているいろいろな姿勢でも ぐるることができる。 壁や補助具につかまったり、友 達に支えてもらったりしている いろいろな姿勢で浮くことが可 能。 補助具や友達につかまり、体を 伸ばした姿勢にして浮いて進む ことができる。 息を吸って止め、全身の力を抜 いていろいろな姿勢で浮くこと ができる。</p>	<p>自分の力に合った水の中でで きる動物の動きを選んだり、友 達が選んだ動物の動きを取り 入れたりしている。 試した動物の動きや、友達が 行った動物のよい動きを伝えて いる。 楽しくできる水遊びの場や遊び 方を工夫し、選んでいる。 友達の水中でのよい移動の仕 方やもぐり方・浮き方を見付け たり、考えたりしたことを友達に 伝えている。</p>	<p>水遊びに進んで取り組んでい る。 順番やきまりを守り、誰とでも仲 よくしている。 使用する用具の準備や片付け を、友達と一緒にしている。 準備運動や整理運動をしっかり 行う、丁寧にシャワーを浴び る、プールサイドは走らない、 プールに飛び込まない、友達と ぶつからないように動くなどの 水遊びの心得を守っている。ま た、水遊びをする前には、体 (爪、耳、鼻、頭髪等)を清潔に している。</p>
<p>マットを使った運動遊び</p>	<p>マットを使った運動遊びの行い 方がわかる。 ○ゆりかご、前転がり、だるま 転がり、丸太転がりなど。 マットに背中や腹をつけて揺れ たり、いろいろな方向に転がっ たりすることができる。 ○うさぎ跳び、かえるの足打 ち、壁登り逆立ち、支持での川 跳びなど。 手や背中で体を支えているいろ んな姿勢で逆立ちしたり、移動し たりすることができる。</p>	<p>複数のコースでいろいろな方向 に転がることのできるような場 を選んだり、動物に変身して行 う運動遊びの中から動物の動 きを選んだりしている。 友達のよい動きを擬態語や擬 音語で表現したり、学習カード に書いたりしている。</p>	<p>マット遊びに進んで取り組んで いる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲 よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、 友達と一緒にしている。 転がったりするときなどに、危 ないものが無いか、近くに人が いないか、器械・器具が安全に 置かれているかなどの場の安全 に気を付けている。</p>

<p>相手コートにボールを投げ入れるゲーム</p>	<p>ながれぼしゲームの行い方がわかる。 ポリ袋に入れたボールを相手コートにねらったところに投げ、得点することができる。 相手コートにボールを投げ入れたり、捕ったりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>	<p>楽しくながれぼしゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 相手コートにボールを落とすための攻め方を話し合っていて考えている。 友達が行っているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ボールを投げたり捕ったりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>ながれぼしゲームに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>鉄棒を使った運動遊び</p>	<p>鉄棒を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ふとん干し、さる、だんごむし、ぶら下がりなど。 腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりすることができる。 ○つばめ 体を伸ばし手で支えバランスをとって止まることができる。 ○前回り下り、足抜き回り ○跳び上がり、後ろ跳び下り 跳び上がって支持して下りたり、支持の姿勢で体を揺らして後ろに跳び下りたりすることができる。 支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りたり、両手でぶら下がって前後に足抜き回りをしたりすることができる。</p>	<p>手や足、腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競争をしたりするなど、自分の力に合った楽しくできる遊び方を考え、選んでいる。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>	<p>鉄棒遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>跳の運動遊び</p>	<p>幅跳び遊びの行い方がわかる。 片足跳びや両足跳びでしっかり地面を蹴っているいろいろな川を連続して前方に跳ぶことができる。 助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って前方に跳ぶことができる。</p>	<p>幅跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。 幅跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。</p>	<p>幅跳び遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳ぶ場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの跳ぶ場所の安全に気を付けている。</p>

<p>跳び箱を使った運動遊び</p>	<p>跳び箱を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○踏み越し跳び 片足で踏み切って跳び箱に跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ○支持でまたぎ乗り・またぎ下り、支持で跳び乗り・跳び下り・数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ○馬跳び、タイヤ跳び 両手で支持してまたぎ越すことができる。</p>	<p>跳び乗った後、手を叩いたり、回ったりなど自分の力に合った着地の仕方を考え、選んでいる。 友達のよい跳び方を擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>	<p>跳び箱遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>鬼遊び</p>	<p>鬼遊びの行い方がわかる。 相手(鬼)にタッチされないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 相手(鬼)のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 逃げる相手を追いかけてタッチしたり、マーク(タグなど)を取ったりすることができる。</p>	<p>楽しく鬼遊びをするための遊び方や規則の中から、自分の力に合った遊び方や規則を選んでいる。 少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>鬼遊びに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>的当てゲーム</p>	<p>的に当てるボール投げゲームの行い方がわかる。 ねらったところにボールを投げて、的に当てたり得点したりすることができる。 ボールを手で捕ったり、手や足ではじいたりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入るることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>	<p>楽しくボール投げゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 的に当てるためのボールの投げ方や攻め方を話し合っていている。 友達がしているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>ボール投げゲームに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>

<p>固定施設を使った運動遊び</p>	<p>固定施設を使った運動遊びの 行い方がわかる。 ○ジャングルジムを使った運動 遊び 登り下り、渡り歩き、ぶら下がり などを行うことができる。 ○登り棒を使った運動遊び 登り下りや足抜き回りなどをす ることができる。 ○肋木を使った運動遊び 登り下りや横移動、壁登り逆立 ちなどを行うことができる。</p>	<p>それぞれの固定施設を使って、 楽しくできる場や自分の力に 合った遊び方を考え、選んでい る。 友達のよい動きを擬態語や擬 音語で表現したり、学習カード に書いたりしている。</p>	<p>固定施設遊びに進んで取り組 んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲 よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、 友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危 ないものが無いか、近くに人が いないか、器械・器具が安全に 置かれているかなどの場の安全 に気を付けている。</p>
<p>ボールけりゲーム</p>	<p>的に当てるボール蹴りゲーム の行い方がわかる。 ねらったところにボールを蹴っ て、的に当てたり得点したりす ることができる。 ボールを手や足で止めたりはじ いたりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入 ることができる。 ボールを操作できる位置に動く ことができる。</p>	<p>楽しくボール蹴りゲームをする ための規則の中から、自分の 力に合った規則を選んでいる。 的に当てるためのボールの蹴 り方や攻め方を話し合って考え ている。 友達がしているよい動きを見付 けて、友達に伝えている。 ボールを捕ったり止めたりする ことやコースへの入り方など、 自分で考えて行った工夫を、動 作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>ボール蹴りゲームに進んで取り 組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲 よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付 けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲー ムができるかなどの場の安全 に気を付けている。</p>

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
走の運動遊び	くねくねコースを走るかけっこの行い方がわかる。 まっ直ぐなところや蛇行したところを調子よく走ることができる。*最後まで全力で走ることができる。	直線や曲線、ジグザグなどいろいろなくねくね走のコースを工夫して作っている。 くねくね走の感想や走り方のポイント、友達のよい走り方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	かけっこに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
体ほぐしの運動遊び	体ほぐしの運動遊びの行い方がわかる。 手軽な運動遊びを行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。	友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 体を動かすと気持ちが良いことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えている。	体ほぐしの運動遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
表現リズム遊び	表現遊びの行い方がわかる。 遊園地のいろいろな乗り物の様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 動きの中に「大変だ！○○だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。	遊園地のいろいろな乗り物の特徴的な様子を捉え、表現したい乗り物の様子を選んでいる。 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。	表現遊びに進んで取り組んでいる。 表現遊びに取り組む際に、誰とも仲よくしている。 場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。

<p>多様な動きをつくる運動遊び</p>	<p>多様な動きをつくる運動遊びの行い方がわかる。 (ア)体のバランスをとる運動遊び 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けている。 (イ)体を移動する運動遊び 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。</p> <p>(ウ)用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。 (エ)力試しの運動遊び 人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出しきったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。</p>	<p>友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にやると楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を選んで選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 友達の動きを見て見つけたよい動きや、行ってみたい動きや感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動作を交えながら友達に伝えている。</p>	<p>多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>水遊び</p>	<p>【水の中を移動する運動遊び】 水の中を移動する運動遊びの行い方がわかる。 胸まで水につかって大きく息を吸ったり吐いたりすることができる。 水を手ですくって体のいろいろな部分にかけたり、いろいろな方向に飛ばしたり、友達と水をかけ合ったりすることができる。 カニ、ウサギ、ワニなど動物のまねをしながら歩いたり、腰や膝を伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりすることができる。 水につかったの電車ごっこや鬼遊びなどで、水の抵抗や浮力に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすることができる。</p>	<p>自分の力に合った水の中でできる動物の動きを選んだり、友達が選んだ動物の動きを取り入れたりしている。 試した動物の動きや、友達が行った動物のよい動きを伝えている。 楽しくできる水遊びの場や遊び方を工夫し、選んでいる。 友達の水中でのよい移動の仕方やもぐり方・浮き方を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>水遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 準備運動や整理運動をしっかり行う、丁寧にシャワーを浴びる、プールサイドは走らない、プールに飛び込まない、友達とぶつからないように動くなどの水遊びの心得を守っている。また、水遊びをする前には、体(爪、耳、鼻、頭髪等)を清潔にしている。</p>

	<p>【もぐる・浮く運動遊び】 もぐる・浮く運動遊びの行い方がわかる。 水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすることができる。 水中で息を止めたり吐いたりしながらじゃんけんやにらめっこ、宝探しなどのもぐる遊びをすることができる。 浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐるることができる。 壁や補助具につかまったり、友達に支えてもらったりしていろいろな姿勢で浮くことができる。 補助具や友達につかまり、体を伸ばした姿勢にして浮いて進むことができる。 息を吸って止め、全身の力を抜いていろいろな姿勢で浮くことができる。</p>		
鉄棒を使った運動遊び	<p>鉄棒を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ふとん干し、さる、だんごむし、ぶら下がりになど。 腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりすることができる。 ○つばめ 体を伸ばし手で支えバランスをとって止まることができる。 ○前回り下り、足抜き回り ○跳び上がり、後ろ跳び下り 跳び上がって支持して下りたり、支持の姿勢で体を揺らして後ろに跳び下りたりすることができる。 支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りたり、両手でぶら下がって前後に足抜き回りをしたりすることができる。</p>	<p>手や足、腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競争をしたりするなど、自分の力に合った楽しくできる遊び方を考え、選んでいる。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>	<p>鉄棒遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>

<p>攻めがボールを手などで打ったりけったりして行うゲーム</p>	<p>キックベースボールの行い方がわかる。 ねらったところにボールを蹴って得点につなげることができる。 ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>	<p>楽しくキックベースボールをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいく。 得点につなげるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合っている。 友達がしているよい動きを見つけて友達に伝えている。 ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>キックベースボールに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>マットを使った運動遊び</p>	<p>マットを使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ゆりかご、前転がり、だるま転がり、丸太転がりなど。 マットに背中や腹をつけて揺れたり、いろいろな方向に転がったりすることができる。 ○うさぎ跳び、かえるの足打ち、壁登り逆立ち、支持での川跳びなど。 手や背中で体を支えているいろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したりすることができる。</p>	<p>複数のコースでいろいろな方向に転がることができるような場を選んだり、動物に変身して行う運動遊びの中から動物の動きを選んだりしている。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>	<p>マット遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 転がったりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>跳の運動遊び</p>	<p>幅跳び遊びの行い方がわかる。 片足跳びや両足跳びでしっかり地面を蹴っているいろいろな川を連続して前方に跳ぶことができる。 助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って前方に跳ぶことができる。</p>	<p>幅跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。 幅跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。</p>	<p>幅跳び遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳ぶ場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの跳ぶ場所の安全に気を付けている。</p>

<p>鬼遊び</p>	<p>鬼遊びの行い方がわかる。 相手(鬼)にタグを取られないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 相手(鬼)のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。</p>	<p>楽しく宝取り鬼をするための遊び方の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 タグを取られずに、宝を取るための攻め方を話し合っていて考えている。 少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>宝取り鬼に進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>表現リズム遊び</p>	<p>表現遊びの行い方がわかる。 遊園地のいろいろな乗り物の様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 動きの中に「大変だ！○○だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。</p>	<p>遊園地のいろいろな乗り物の特徴的な様子を捉え、表現したい乗り物の様子を選んでいく。 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。</p>	<p>表現遊びに進んで取り組んでいる。 表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。</p>
<p>固定施設を使った運動遊び</p>	<p>固定施設を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ジャングルジムを使った運動遊び 登り下り、渡り歩き、ぶら下がりをすることができる。 ○登り棒を使った運動遊び 登り下りや足抜き回りなどをすることができる。 ○肋木を使った運動遊び 登り下りや横移動、壁登り逆立ちなどをすることができる。</p>	<p>それぞれの固定施設を使って、楽しくできる場や自分の力に合った遊び方を考え、選んでいる。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>	<p>固定施設遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>

<p>多様な動きをつくる運動遊び (持久走)</p>	<p>多様な動きをつくる運動遊びの 行い方がわかる。 (ア)体のバランスをとる運動遊 び 姿勢や方向、人数を変えて、 回る、寝転ぶ、起きる、座る、立 つなどの動きやバランスを保つ 動きで構成される運動遊びを通 して、体のバランスをとる動きを 身に付けている。 (イ)体を移動する運動遊び 姿勢、速さ、リズム、方向など を変えて、這う、歩く、走る、跳 ぶ、はねるなどの動きで構成さ れる運動遊びや一定の速さで のかけ足などの運動遊びを通 して、様々な行い方で体を移動 する動きを身に付けることがで きる。 (ウ)用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、 回す、転がす、くぐる、運ぶ、投 げる、捕る、跳ぶ、用具に乗る などの動きで構成される運動遊 びを通して、用具を操作する動 きを身に付けることができる。</p> <p>(エ)力試しの運動遊び 人を押す、引く、運ぶ、支える などしたり、力比べをしたりする などの動きで構成される運動遊 びを通して、力を出しきったり、 力を入れたり緩めたりする力試 しの動きを身に付けることがで きる。</p>	<p>友達の感想や気付きを聞いた り、友達の動きを見たりして、で きそうな運動遊びや友達と一緒 に行うと楽しい運動遊びを考 え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中か ら操作しやすい物を考えて選ん だり、楽しく動くことができる場 をを考えて選んだりしている。 友達の動きを見て見付けたよ い動きや、行ってみて楽しいと 感じた運動遊びの行い方を友 達に伝えている。 用具の大きさや種類を変えたり 、様々なやり方を試したりして 選んだ行い方を、動作を交えな がら友達に伝えている。</p>	<p>多様な動きをつくる運動遊びに 進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲 よくしている。 使用する用具の準備や片付け を、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつ からない十分な間隔があるか などの場の安全に気を付けて いる。</p>
<p>跳び箱を使った運動遊び⑧</p>	<p>跳び箱を使った運動遊びの行 い方がわかる。 ○踏み越し跳び 片足で踏み切って跳び箱に跳 び乗ったり、ジャンプをして跳び 下りたりすることができる。 ○支持でまたぎ乗り・またぎ下 り、支持で跳び乗り・跳び下り 数歩の助走から両足で踏み切 り、跳び箱に両手を着いてまた ぎ乗ったり、またいだ姿勢で手 を支点に体重を移動させてまた ぎ下りたりすることができる。 数歩の助走から両足で踏み切 り、跳び箱に両手を着いて両足 で跳び乗ったり、ジャンプをして 跳び下りたりすることができる。 ○馬跳び、タイヤ跳び両手で支 持してまたぎ越すことができる。</p>	<p>跳び乗った後、手を叩いたり、 回ったりなど自分の力に合った 着地の仕方を考え、選んでい る。 友達のよい跳び方を擬態語や 擬音語で表現したり、学習カー ドに書いたりしている。</p>	<p>跳び箱遊びに進んで取り組ん でいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲 よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、 友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危 ないものが無いか、近くに人が いないか、マットや跳び箱など の器械・器具が安全に置かれ ているかなどの場の安全に気 を付けている。</p>

<p>シュートゲーム</p>	<p>ボール投げゲームの行い方がわかる。 ねらったところにボールを投げたり、パスを出したり、得点したりすることができる。 ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>	<p>楽しくボール投げゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。得点につなげるためのパスの仕方やボールの投げ方、攻め方を話し合っている。 友達がしているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ボールを捕ったり止めたりすることや、パスの仕方、コースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>ボール投げゲームに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>ボールけりゲーム</p>	<p>的に当てるボール蹴りゲームの行い方がわかる。 ねらったところにボールを蹴って、的に当てたり得点したりすることができる。 ボールを手や足で止めたりはじいたりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>	<p>楽しくボール蹴りゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。的に当てるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合っている。 友達がしているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>ボール蹴りゲームに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
かけっこ・リレー	<p>かけっこ・リレーの行い方がわかる。</p> <p>スタート姿勢から素早く走り出すことができる。</p> <p>真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。</p> <p>走りながら、タイミングよくバンの受渡しができる。</p> <p>折り返すときにコーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。</p> <p>最後まで全力で走ることができる。</p>	<p>工夫してロープを使ったり、ねくねコースや、折り返しリレーなどのコースを作っている。</p> <p>かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</p> <p>競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり、決めたり、選んだりしている。</p> <p>かけっこ・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</p> <p>勝敗を受け入れている。</p> <p>互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</p> <p>かけっこ・リレーをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
体ほぐしの運動	<p>体ほぐしの運動の行い方がわかる。</p> <p>手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や友達の心と体の状態に気付いたり、みんなで豊かに関わり合ったりすることができる。</p>	<p>自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。</p> <p>新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。</p> <p>基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>体ほぐしの運動に進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。</p> <p>活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>
多様な動きをつくる運動	<p>多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。</p> <p>(ア) 体のバランスをとる運動 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つ、渡るなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動を通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。</p> <p>(イ) 体を移動する運動 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、登る、下りるなどの動きで構成される運動や、一定の速さでのかけ足などの運動を通して、体を移動する動きを身に付けることができる。</p> <p>(ウ) 用具を操作する運動 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗る、跳び越すなどの動きで構成される運動を通して、巧みに用具を操作する動きを身に付けることができる。</p>	<p>自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。</p> <p>新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。</p> <p>基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。</p> <p>活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>

	<p>(エ) 力試しの運動 人や物を押す、引く、運ぶ、支える、ぶら下がるなどの動きや、力比べをするなどの動きで構成される運動の行い方を知り、力を出し切ったり力の入れ方を加減したりする動きができる。</p> <p>(オ) 基本的な動きを組み合わせる運動 バランスをとりながら移動する、用具を操作しながら移動するなど二つ以上の動きを同時に行ったり、連続して行ったりする運動を通して、基本的な動きの組み合わせた動きを身に付けることができる。</p>		
表現	<p>表現「忍者参上！」の行い方がわかる。</p> <p>表現「忍者参上！」ならではのふさわしい動き(忍び込む、戦うなど)で特徴を捉えたりすることができる。</p> <p>表現「忍者参上！」の動きの誇張や変化の付け方として、表したい感じを、跳ぶ一転がる、素早く動く一急に止まるなど動きに差を付けて誇張したり、「追いつ・追われつ」や「戦い・対決」などの2人組やグループで対応・対立する動きで変化を付けたりして、ひと流れの動きで即興的に踊ることができる。</p> <p>ひと流れの動きへの工夫の仕方としては、表したい感じを中心に、感じの異なる動きや急変する場面など変化のある動きをつなげてメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きに工夫して感じを込めて踊ることができる。</p>	<p>表現「忍者参上！」の動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。</p> <p>表現「忍者参上！」におけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。</p> <p>友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために考えたことや友達のよい動きを伝えている。</p>	<p>表現「忍者参上！」の動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。</p> <p>表現「忍者参上！」におけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。</p> <p>友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために考えたことや友達のよい動きを伝えている。</p>
リズムダンス	<p>リズムダンスの行い方がわかる。</p> <p>ロックサンバのリズムダンスにおいて、変化をつけた動きを入れながら、いくつかの曲を即興的に踊ることができる。</p> <p>2～3人組でロックやサンバのリズムの特徴を捉えた動きや変化をつけた動きで踊ることができる。</p>	<p>ロックやサンバのリズムの動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。</p> <p>ロックやサンバのリズムにおけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。</p> <p>友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために工夫して考えた動きを一緒に踊るなどして伝えている。</p>	<p>リズムダンスに進んで取り組んでいる。</p> <p>リズムダンスに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。</p> <p>場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。</p> <p>友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。</p>

<p>投の運動</p>	<p>ボール投げの行い方がわかる。 投げる手と反対の足を踏み出して体重移動をスムーズに行い、腕を大きく振ってボールを遠くまで投げることができる。</p>	<p>ボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ボール投げのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに投げるための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合って決めたり、選んだりしている。 ボール投げのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>ボール投げに進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ボール投げをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
<p>水泳運動</p>	<p>【浮いて進む運動】 浮いて進む運動の行い方がわかる。 友達に手を引かれたり足を押されたりした勢いを利用して、伏し浮きの姿勢で続けて進むことができる。 プールの底や壁を両足で蹴った勢いを利用して進むけ伸びができる。 補助具を用いて浮き、呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎができる。 水面に顔を付け、手や足をゆっくりと動かし進むなど、呼吸を伴わない初歩的な泳ぎをすることができる。 ばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど、頭の上方に腕を伸ばした姿勢で、手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進むことができる。</p>	<p>自分で立てためあてに挑戦し、自分の課題を見付けている。 補助具を活用したり友達に補助してもらったりするなど、自分の力に合った練習の仕方を選んでいる。 友達のよい動きや課題の解決のための動きのポイントを見付け、言葉や動作で伝えている。 自分で試したいろいろなもぐり方や浮き方を友達に伝えたり、互いのよい動きの真似をしたりしている。</p>	<p>水泳運動に進んで取り組んでいる。 け伸びをする際に順番にスタートしたり、決まった場所で友達と練習したりするなど、きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりするときに見付けた動きのよさや課題について伝え合う際に、友達の考えを認めている。 準備運動や整理運動を正しく行う、パディで互いを確認しながら活動する、シャワーを浴びてからゆっくりと水の中に入る、プールに飛び込まないなど、水泳運動の心得を守って安全を確かめている。</p>
	<p>【もぐる・浮く運動】 もぐる・浮く運動の行い方がわかる。 呼吸を調整しながらプールの底にタッチ、股ぐり、変身もぐりなどのいろいろなもぐり方ができる。 補助具を使って浮力を生かしたいろいろな浮き方をすることができる。 大きく息を吸い込み全身の力を抜いて、背浮き、だるま浮き、変身浮きなどのいろいろな姿勢で浮くことができる。 だるま浮きやポビングなどを活用した簡単な浮き沈みができる。</p>		

<p>ネット型ゲーム</p>	<p>フロアーボールの行い方がわかる。 いろいろな高さのボールを片手もしくは両手を使ってはじいたり、打ちつけたりすることができる。 相手コートから転がってきたボールを片手もしくは両手を使って相手コートに返球することができる。 ボールの方向に体を向けたり、ボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくフロアーボールに参加できるように、プレイヤーの人数や得点の仕方などの規則を工夫している。 得点を多くあげるために、簡単な作戦を話し合ったり、選んだりしている。 ・課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p>	<p>フロアーボールに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>
<p>ベースボール型ゲーム 「キックベース」</p>	<p>キックベースボールの行い方がわかる。 ねらったところにボールを蹴って得点につなげることができる。 ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>	<p>楽しくキックベースボールをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいく。 得点につなげるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合ったり考えている。 友達がしているよい動きを見つけて友達に伝えている。 ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。</p>	<p>キックベースボールに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
<p>マット運動</p>	<p>マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った回転系(前転など)や巧技系(壁倒立など)の基本的な技ができる。 基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ○前転 ○後転 ○開脚後転 ○補助倒立ブリッジ ○側方倒立回転 ○壁倒立 ○壁登り倒立 ○頭倒立</p>	<p>学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいく。 見つけたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>マット運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 マットなどの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</p>

鉄棒運動	<p>鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った支持系の基本的な技ができる。 基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ○前回り下り ○かかえ込み前回り ○転向前下り ○膝掛け振り上がり ○前方片膝掛け回転 ○補助逆上がり ○かかえ込み後ろ回り ○後方片膝掛け回転</p>	<p>学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。 見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>鉄棒運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 鉄棒などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</p>
高跳び	<p>走り高跳びの行い方がわかる。 3～5歩程度のリズムカルな短い助走から踏切り足を決めて上方に強く踏み切り、高く跳ぶことができる。 膝を柔らかく曲げて、足から着地することができる。</p>	<p>走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 走り高跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、高く跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合ったり、選んだりしている。 走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>走り高跳びに進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 走り高跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
幅跳び	<p>走り幅跳びの行い方がわかる。 5～7歩程度のリズムカルな助走から踏み切り足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。 膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。</p>	<p>走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 走り幅跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合ったり、選んだりしている。 走り幅跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>走り幅跳びに進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 走り幅跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>

<p>保健「けんこうな生活」</p>	<p>健康の保持増進には、1日の生活の仕方が深く関わっており、1日の生活のリズムに合わせて、運動、食事、休養及び睡眠をとることが必要であることを理解している。 日常生活に運動を取り入れることの大切さについて理解している。</p>	<p>運動、食事、休養・睡眠などの生活のリズムが崩れるとどうなるかを考え、説明している。 運動、食事、休養及び睡眠について学習したことと、自分の生活とを比べて、自分の生活リズムを整えるための方法を考え、伝え合っている。</p>	<p>毎日の運動、食事、休養・睡眠に関心を示し、生活の仕方に気をつけて自分に合った生活リズムを進んでつくろうとしている。</p>
<p>ゴール型ゲーム「タグラグビー」</p>	<p>タグラグビーの行い方がわかる。 味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールをトライすることができる。 ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。</p>	<p>誰もが楽しくタグラグビーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、得点の仕方などの規則を工夫している。 タグを取ったり、トライするために、簡単な作戦を話し合って決めたり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを、動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p>	<p>タグラグビーに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>
<p>小型ハードル</p>	<p>小型ハードル走の行い方がわかる。 インターバルの距離やいろいろな小型ハードルの高さに応じて調子よく小型ハードルを走り越すことができる。 一定の間隔に並べられた小型ハードルを一定のリズム(3歩のリズム)で走り越すことができる。</p>	<p>いろいろな小型ハードル走のコースや、調子よく走り越せるコースを作り、自分に合ったコースを選んでいる。 小型ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 小型ハードル走のポイントについて見合ったり、教え合ったりしている。 競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合って決めたり、選んだりしている。 小型ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>小型ハードル走に進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 小型ハードル走をする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>

<p>跳び箱運動</p>	<p>小型ハードル走の行い方がわかる。 インターバルの距離やいろいろな小型ハードルの高さに応じて調子よく小型ハードルを走り越すことができる。 一定の間隔に並べられた小型ハードルを一定のリズム(3歩のリズム)で走り越すことができる。</p>	<p>いろいろな小型ハードル走のコースや、調子よく走り越せるコースを作り、自分に合ったコースを選んでいる。 小型ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 小型ハードル走のポイントについて見合ったり、教え合ったりしている。 競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり、選んだりしている。 小型ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>小型ハードル走に進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 小型ハードル走をする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
<p>ゴール型ゲーム 「ハンドボール」</p>	<p>ハンドボールの行い方がわかる。 ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。 味方にボールを手渡したり、パスを出したり、シュートをしたりすることができる。 ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。</p>	<p>誰もが楽しくハンドボールに参加できるように、プレイヤーの人数や得点の仕方、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。 得点を多くあげるために、シュートにつながる簡単な作戦を話し合ったり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p>	<p>ハンドボールに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>

教科	体育	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
かけっこ・リレー	<p>かけっこ・リレーの行い方がわかる。</p> <p>スタート姿勢から素早く走り出すことができる。</p> <p>真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。</p> <p>走りながら、タイミングよくバトンの受渡しができる。</p> <p>折り返すときにコーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。</p> <p>最後まで全力で走ることができる。</p>	<p>工夫してロープを使ったり、ねくねコースや、折り返しリレーなどのコースを作っている。</p> <p>かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</p> <p>競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり、決めたり、選んだりしている。</p> <p>かけっこ・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</p> <p>勝敗を受け入れている。</p> <p>互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</p> <p>かけっこ・リレーをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
体ほぐしの運動	<p>体ほぐしの運動の行い方がわかる。</p> <p>手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や友達の心と体の状態に気付いたり、みんなで豊かに関わり合ったりすることができる。</p>	<p>自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。</p> <p>新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。</p> <p>基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>体ほぐしの運動に進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。</p> <p>活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>
多様な動きをつくる運動	<p>多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。</p> <p>(ア)体のバランスをとる運動 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つ、渡るなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動を通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。</p> <p>(イ)体を移動する運動 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、登る、下りるなどの動きで構成される運動や、一定の速さでのかけ足などの運動を通して、体を移動する動きを身に付けることができる。</p>	<p>自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。</p> <p>新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。</p> <p>基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。</p> <p>活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。</p>

	<p>(ウ) 用具を操作する運動 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗る、跳び越すなどの動きで構成される運動を通して、巧みに用具を操作する動きを身に付けることができる。</p> <p>(エ) 力試しの運動 人や物を押す、引く、運ぶ、支える、ぶら下がるなどの動きや、力比べをするなどの動きで構成される運動の行い方を知り、力を出し切ったり力の入れ方を加減したりする動きができる。</p> <p>(オ) 基本的な動きを組み合わせる運動 バランスをとりながら移動する、用具を操作しながら移動するなど二つ以上の動きを同時に行ったり、連続して行ったりする運動を通して、基本的な動きの組み合わせた動きを身に付けることができる。</p>		
表現	<p>表現「ジャングル探検に出発！」の行い方がわかる。 表現「ジャングル探検に出発！」ならではのふさわしい動き(草むらや暗い洞窟を進む、折れそうな橋を渡るなど)で特徴を捉えたりすることができる。 表現「ジャングル探検に出発！」の動きの誇張や変化の付け方として、表したい感じを、跳ぶ一転がる、素早く動く一急に止まるなど動きに差を付けて誇張したり、2人組やグループで対応・対立する動きで変化を付けたりして、ひと流れの動きで即興的に踊ることができる。ひと流れの動きへの工夫の仕方としては、表したい感じを中心に、感じの異なる動きや急変する場面など変化のある動きをつなげてメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きに工夫して感じを込めて踊ることができる。</p>	<p>表現「ジャングル探検に出発！」の動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。 表現「ジャングル探検に出発！」におけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。 友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために考えたことや友達のよい動きを伝えている。</p>	<p>表現「ジャングル探検に出発！」に進んで取り組んでいる。 表現「ジャングル探検に出発！」に取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。 友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。 友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。</p>

リズムダンス	<p>リズムダンスの行い方がわかる。</p> <p>ロックサンバのリズムダンスにおいて、変化をつけた動きを入れながら、いくつかの曲を即興的に踊ることができる。</p> <p>2～3人組でロックやサンバのリズムの特徴を捉えた動きや変化をつけた動きで踊ることができる。</p>	<p>ロックやサンバのリズムの動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。</p> <p>ロックやサンバのリズムにおけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。</p> <p>友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために工夫して考えた動きを一緒に踊るなどして伝えている。</p>	<p>リズムダンスに進んで取り組んでいる。</p> <p>リズムダンスに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。</p> <p>場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。</p> <p>友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。</p>
投の運動	<p>ボール投げの行い方がわかる。</p> <p>投げる手と反対の足を踏み出して体重移動をスムーズに行い、腕を大きく振ってボールを遠くまで投げるができる。</p>	<p>ボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</p> <p>ボール投げのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに投げるための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。</p> <p>競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合っ決めて、選んだりしている。</p> <p>ボール投げのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>ボール投げに進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</p> <p>勝敗を受け入れている。</p> <p>互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</p> <p>ボール投げをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
水泳運動	<p>【浮いて進む運動】</p> <p>浮いて進む運動の行い方がわかる。</p> <p>友達に手を引かれたり足を押されたりした勢いを利用して、伏し浮きの姿勢で続けて進むことができる。</p> <p>プールの底や壁を両足で蹴った勢いを利用して進むけ伸びができる。</p> <p>補助具を用いて浮き、呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎができる。</p> <p>水面に顔を付け、手や足をゆっくりと動かし進むなど、呼吸を伴わない初歩的な泳ぎをすることができる。</p> <p>ばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど、頭の上方に腕を伸ばした姿勢で、手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進むことができる。</p>	<p>自分で立てためあてに挑戦し、自分の課題を見付けている。</p> <p>補助具を活用したり友達に補助してもらったりするなど、自分の力に合った練習の仕方を選んでいる。</p> <p>友達のよい動きや課題の解決のための動きのポイントを見付け、言葉や動作で伝えている。</p> <p>自分で試したいいろいろなもぐり方や浮き方を友達に伝えたり、互いのよい動きの真似をしたりしている。</p>	<p>水泳運動に進んで取り組んでいる。</p> <p>け伸びをする際に順番にスタートしたり、決まった場所で友達と練習したりするなど、きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>互いの動きを見合ったり補助をし合ったりするときに見付けた動きのよさや課題について伝え合う際に、友達の考えを認めている。</p> <p>準備運動や整理運動を正しく行う、パディで互いを確認しながら活動する、シャワーを浴びてからゆっくりと水の中に入る、プールに飛び込まないなど、水泳運動の心得を守って安全を確かめている。</p>

	<p>【もぐる・浮く運動】 もぐる・浮く運動の行い方がわかる。 呼吸を調整しながらプールの底にタッチ、股くぐり、変身もぐりなどのいろいろなもぐり方ができる。 補助具を使って浮力を生かしたいろいろな浮き方をすることができる。 大きく息を吸い込み全身の力を抜いて、背浮き、だるま浮き、変身浮きなどのいろいろな姿勢で浮くことができる。 だるま浮きやポビングなどを活用した簡単な浮き沈みができる。</p>		
<p>ネット型ゲーム「キャッチパレーボール」</p>	<p>キャッチパレーの行い方がわかる。 いろいろな高さのボールを片手、両手をでキャッチしたり、パスをしたり、ねらったところに打ったりすることができる。 相手コートから飛んできたボールを片手、両手を使ってキャッチし、相手コートに返球することができる。 ボールの方向に体を向けたり、ボールの落下点やボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくキャッチパレーに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。 得点を多くあげるための簡単な作戦を話し合っって決めたり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p>	<p>キャッチパレーに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>
<p>ベースボール型ゲーム「ティーボール」</p>	<p>ティーボールの行い方がわかる。 ボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 投げる手と反対の足を一歩前に踏み出してボールを投げるることができる。 向かってくるボールの正面に移動することができる。 ベースに向かって全力で走り、かけ抜けることができる。</p>	<p>誰もが楽しくティーボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。 攻め方や守り方の簡単な作戦を話し合っって決めたり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p>	<p>ティーボールに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>

<p>マット運動</p>	<p>マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った回転系(前転など)や巧技系(壁倒立など)の基本的な技ができる。 基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ○前転 ○後転 ○開脚後転 ○補助倒立ブリッジ ○側方倒立回転 ○壁倒立 ○壁登り倒立 ○頭倒立</p>	<p>学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいく。 見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>マット運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 マットなどの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</p>
<p>鉄棒運動</p>	<p>鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った支持系の基本的な技ができる。 基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ○前回り下り ○かかえ込み前回り ○転向前下り ○膝掛け振り上がり ○前方片膝掛け回転 ○補助逆上がり ○かかえ込み後ろ回り ○後方片膝掛け回転</p>	<p>学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいく。 見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>鉄棒運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 鉄棒などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</p>
<p>高跳び</p>	<p>走り高跳びの行い方がわかる。 3～5歩程度のリズムカルな短い助走から踏切り足を決めて上方に強く踏み切り、高く跳ぶことができる。 膝を柔らかく曲げて、足から着地することができる。</p>	<p>走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 走り高跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、高く跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいく。 競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合ったり決めたり、選んだりしている。 走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>走り高跳びに進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 走り高跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>

幅跳び	走り幅跳びの行い方がわかる。5～7歩程度のリズムカルな助走から踏み切り足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。	走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。走り幅跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合っ決めて、選んだりしている。走り幅跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	走り幅跳びに進んで取り組んでいる。きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。勝敗を受け入れている。互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。走り幅跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。
保健「体の成長とわたし」	体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方には、体の発育・発達により運動、多くの種類の食品をとることができるようなバランスのとれた食事、適切な休養及び睡眠などが必要であることがわかる。運動は、生涯を通じて骨や筋肉などを丈夫にする効果が期待されることがわかる。食事については、特に、体をつくる基になるたん白質、不足しがちなカルシウム、不可欠なビタミンなどを摂取する必要があることがわかる。十分な休養・睡眠をとることは、体と心の疲れをとるだけでなく、体の発育にも関係があることがわかる。	無理なく、毎日続けられる運動にはどんなものがあるのかを考え、自分に合った無理のない運動をいくつか見付けている。適切な運動を毎日続けていると体にどんな効果があるのかを調べて、説明している。よりよい発育のために、どんな食品を食べるのがよいのかを調べて、発表している。バランスのよい食事をするために、どんな食品をとったらよいのかを考え、他者に伝えている。よりよい発育と、休養・睡眠の関係について考え、説明している。	毎日無理なくできる運動に興味をもって探し、実施しようとしている。食事のとり方に関心を持ち、多くの種類の食品をバランスよく食べることを心がけようとしている。発育と睡眠の関係に関心を持ち、よい睡眠をとれるよう心がけようとしている。
ゴール型ゲーム「フラッグフットボール」	フラッグフットボールの行い方がわかる。味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールをタッチダウンすることができる。ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。	誰もが楽しくフラッグフットボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。フラッグを取ったり、タッチダウンするための簡単な作戦を話し合っ決めて、選んだりしている。課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。	フラッグフットボールに進んで取り組んでいる。規則を守り、誰とでも仲よくしている。使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。勝敗を受け入れている。互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

<p>小型ハードル走</p>	<p>小型ハードル走の行い方がわかる。 インターバルの距離やいろいろな小型ハードルの高さに応じて調子よく小型ハードルを走り越すことができる。 一定の間隔に並べられた小型ハードルを一定のリズム(3歩のリズム)で走り越すことができる。</p>	<p>いろいろな小型ハードル走のコースや、調子よく走り越せるコースを作り、自分に合ったコースを選んでいる。 小型ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 小型ハードル走のポイントについて見合ったり、教え合ったりしている。 競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり、選んだりしている。 小型ハードル走のポイントや友達の良い動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>小型ハードル走に進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 小型ハードル走をする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
<p>跳び箱運動</p>	<p>跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った切り返し系(開脚跳びなど)や回転系(台上前転など)の基本的な技ができる。 基本的な技に十分に組み込んだ上で、それらの発展技に取り組むことができる。 ○開脚跳び(発展技:かかえ込み跳び) ○台上前転 ○首はね跳び</p>	<p>学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。 見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>跳び箱運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 跳び箱、踏み切り板などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</p>
<p>ゴール型ゲーム「ラインサッカー」</p>	<p>ラインサッカーの行い方がわかる。 ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。 味方にパスを出したり、シュートをしたりすることができる。 ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。</p>	<p>誰もが楽しくラインサッカーができるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイ上の緩和や制限などの規則を工夫している。 得点を多くあげるために、シュートにつながる簡単な作戦を話し合ったり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。</p>	<p>ラインサッカーに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。</p>

教科	体育	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
短距離走・リレー	<p>かけっこ・リレーの行い方がわかる。</p> <p>スタート姿勢から素早く走り出すことができる。</p> <p>真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。</p> <p>走りながら、タイミングよくバンの受渡しができる。</p> <p>折り返すときにコーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。</p> <p>最後まで全力で走ることができる。</p>	<p>工夫してロープを使ったり、くねくねコースや、折り返しリレーなどのコースを作っている。</p> <p>かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</p> <p>競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり決めて選んだりしている。</p> <p>かけっこ・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</p> <p>勝敗を受け入れている。</p> <p>互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</p> <p>かけっこ・リレーをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
体ほぐしの運動	<p>体ほぐしの運動の行い方がわかる。</p> <p>手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や仲間の心と体の状態に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。</p>	<p>心と体の関係を理解し、友達と関わり合ったりするなどのねらいに応じた活動を選んでいる。</p> <p>様々な運動を行って比較することで、気付きや関わり合いが深まりやすい運動を選んでいる。</p> <p>運動を行うと心と体が軽やかになったことやみんなでリズムに乗って運動をすると楽しさが増したことなどを学習カードに書き、振り返りの時間に発表している。</p>	<p>体ほぐしの運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。</p> <p>運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>
体の動きを高める運動	<p>体の動きを高める運動の行い方がわかる。</p> <p>(ア)体の柔らかさを高めるための運動 体の各部位の可動範囲を広げる体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。</p> <p>(イ)巧みな動きを高めるための運動 人や物の動き、または場所の広さや形状などの環境の変化に対応して、タイミングやバランスよく動いたり、リズムカルに動いたり、力の入れ方を加減したりする体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。</p> <p>(ウ)力強い動きを高めるための運動 自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。</p> <p>(エ)動きを持続する能力を高めるための運動 一つの運動又は複数の運動を組み合わせて一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高め</p>	<p>自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見付けている。</p> <p>体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。</p> <p>どのようなポイントを意識して運動を行うと動きがよくなるのかを見付け、それを生かした運動を工夫している。</p> <p>グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。</p> <p>感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。</p>	<p>体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。</p> <p>運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>

<p>体の動きを高める運動</p>	<p>体の動きを高める運動の行い方がわかる。 (ア)体の柔らかさを高めるための運動 体の各部位の可動範囲を広げる体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (イ)巧みな動きを高めるための運動 人や物の動き、または場所の広さや形状などの環境の変化に対応して、タイミングやバランスよく動いたり、リズムカルに動いたり、力の入れ方を加減したりする体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (ウ)力強い動きを高めるための運動 自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (エ)動きを持続する能力を高めるための運動 一つの運動又は複数の運動を組み合わせて一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めることをねらいとして行う運動ができる。</p>	<p>自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見付けている。 体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。 どのようなポイントを意識して運動を行うと動きが高まるのかを見付け、それを生かした運動を工夫している。 グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。 感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。</p>	<p>体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。 運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。 運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>
<p>表現</p>	<p>表現「はげしく〇〇する」の行い方がわかる。 表現「はげしく〇〇する」のいろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。 題材から動きの変化や起伏の特徴を捉え、そこに感情の変化や起伏を重ねていくことができる。 表したい感じやイメージを、素早く走る―急に止まる、ねじる―一回る、跳ぶ―転がるなどの動きで変化を付けたり繰り返したりして、激しい感じや急変する感じをメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きにして即興的に踊ることができる。</p>	<p>表現「はげしく〇〇する」のポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいる。 表現したい「イメージを強調する」ために、差のある動きや群の動きなどで変化を付ける方法を選んでいる。 表現したい「イメージを伝える」ために、一番盛り上げたい場面を明確にし、急変する場面や取り入れる群の動きを選んでいる。 表したい感じやイメージが表現され、踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいる。 課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えている。</p>	<p>表現「はげしく〇〇する」の表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組んでいる。 表現に取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合っている。 表現にグループで取り組む際に、仲間と助け合っている。 表現を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配っている。</p>

<p>投の運動</p>	<p>ボール投げの行い方がわかる。 投げる手と反対の足を踏み出して体重移動をスムーズに行い、腕を大きく振ってボールを遠くまで投げることができる。</p>	<p>ボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ボール投げのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに投げるための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合っ決めてたり、選んだりしている。 ボール投げのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>ボール投げに進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ボール投げをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
<p>水泳運動</p>	<p>【クロール】 クロールの行い方がわかる。 手を左右交互に前方に伸ばして水に入れ、水を大きくかくことができる。 柔らかく足を交互に曲げたり伸ばしたりして、リズムカルなばた足をする事ができる。 肩のローリングを用い、体を左右に傾けながら顔を横に上げて呼吸をすることができる。 左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて、続けて長く泳ぐことができる。</p> <p>【平泳ぎ】 平泳ぎの行い方がわかる。 両手を前方に伸ばし、ひじを曲げながら円を描くように左右に開き、水をかくことができる。 足の親指を外側に開いて左右の足の裏や脚の内側で水を挟み出すとともに、キックの後に伸びの姿勢を保つことができる。 手の動きに合わせて呼吸することができる。 キックをした勢いを利用してしばらく伸び、続けて長く泳ぐことができる。</p> <p>【安全確保につながる運動】 安全確保につながる運動の行い方がわかる。 顔以外の部位がしっかりと水中に入った背浮きの姿勢を維持することができる。 大きく息を吸ってだるま浮きをした状態で、仲間に背中を押して沈めてもらい、息を止めてじっとして水面に浮上する浮き沈みを続けることができる。 タイミングよく呼吸をしたり、手や足を動かしたりして、続けて長く浮くことができる。 息を一度に吐き出し呼吸することができる。</p>	<p>学習カードや掲示物などを活用して、水泳運動のポイントと自分や仲間の動きを照らし合わせ、課題を見付けている。 クロールや平泳ぎで進んだ距離や、浮き沈みの回数、背浮きの時間などを自分で決めて挑戦し、自分の課題を見付けている。 自分の課題に応じた練習の場や仕方を選んでいる。 自分で選んだ泳ぎ方で続けて長く泳いだり、決まった距離でのストローク数に挑戦したりするなど、自分や友達の能力に応じた記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ペアやグループで互いの動きを見合ったり、練習の補助を合ったりすることを通して、見つけたポイントやお互いの課題に適した練習方法を伝えている。 友達とお互いの動きのよさを確かめ合ったり称賛し合ったりしている。</p>	<p>水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎをしたり、背浮きや浮き沈みをしたりなどの水泳運動に積極的に取り組んでいる。 自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。 水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 課題を見付けたり、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり、自己の体の調子を確かめてから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。</p>

<p>マット運動</p>	<p>マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 選んだ技を自己やグループで繰り返すことができる。 技を選んでそれらにバランスやジャンプなどを加えて組み合わせたり、ペアやグループで動きを組み合わせることで演技をつくったりできる。 ○開脚前転 ○補助倒立前転(更なる発展技:倒立前転) ○伸膝後転 ○倒立ブリッジ ○ロンダート ○頭はね起き ○補助倒立</p>	<p>マット運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。</p>	<p>マット運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。</p>
<p>ベースボール型「ソフトボール」</p>	<p>ソフトボールの行い方がわかる。 止まったボールや易しく投げられたボールをバットでフェアグラウンド内に打つことができる。 打球方向に移動し、捕球することができる。 捕球する相手に向かって、投げることができる。 塁間を全力で走塁することができる。 守備の隊形をとって得点を与えないようにすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくソフトボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>ソフトボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ゲームの勝敗を受け入れている。 ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>跳び箱運動</p>	<p>跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ○かかえ込み跳び(更なる発展技:屈身跳び) ○伸膝台上前転 ○頭はね跳び(更なる発展技:前方屈腕倒立回転跳び)</p>	<p>跳び箱運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。</p>	<p>跳び箱運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。</p>

鉄棒運動	鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりできる。 選んだ技を自己やグループで繰り返したり、組み合わせたりすることができる。 ○前方支持回転 ○片足踏み越し下り ○膝掛け上がり ○前方もも掛け回転 ○逆上がり ○後方支持回転 ○後方もも掛け回転 ○両膝掛け振動下り	鉄棒運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	鉄棒運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
走り高跳び	走り高跳びの行い方がわかる。5～7歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 上体を起こして力強く踏み切ることができる。 はさみ跳びで、足から着地することができる。	走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	走り高跳びに積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 勝敗を受け入れている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 走り高跳びの場の危険物を取り除いたり、整備したりするとともに、用具の安全に気を配っている。
走り幅跳び	走り幅跳びの行い方がわかる。7～9歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ることができる。 かがみ跳びから両足で着地することができる。	走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 走り幅跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	走り幅跳びに積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 勝敗を受け入れている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 走り幅跳びの場を整備したりするなど、用具の安全に気を配っている。
保健「心の健康」	心は、感情、社会性、思考力など様々なはたらきの総体として捉えることができることがわかる。 心は多くの人との関わりや自然とのふれあいなど様々な生活経験や学習を通して、年齢に伴って発達することがわかる。 心が発達することで、自分の感情をコントロールしたり、相手の気持ちや立場を理解したりすることができるようになることや筋道を立てて考えたりすることができるようになることがわかる。	心はどのように成り立っているのかを調べたり、心は体のどこにあるのかを考えたりして、説明している。 心(感情、社会性、思考力など)は、どのように発達してきたのか、小さいころの自分と比べて考え、説明している。 自分の心はどんなことを通して発達してきたのか、自分の経験を振り返って人との関わりなどから考え、他者に伝えている。 よりよく心を発達させるための自己の課題を見付け、これからどんなことがしてみたいかを考えている。	心の成り立ちやそのはたらきに関心を持ち、心が自分の小さいころと比べてどのように変わってきたか、進んで小さいころを思い出して比較しようとしている。 自分の感情をコントロールしたり、相手の気持ちや立場を理解したり、自分の気持ちをうまく相手に伝えたりして、心をより豊かにしていこうとしている。 自己の気持ちを上手に伝えられるようになるようとするなど、他者とよりよいコミュニケーションを取れるようになろうとしている。

<p>ゴール型「バスケットボール」</p>	<p>バスケットボールの行い方がわかる。 近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。 ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくバスケットボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>バスケットボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ゲームの勝敗を受け入れている。 ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>ハードル走</p>	<p>ハードル走の行い方がわかる。 第1ハードルを決めた足で踏み切って走り越えることができる。 スタートから最後まで、体のバランスをとりながら真っ直ぐ走ることができる。 インターバルを3歩または5歩で走ることができる。</p>	<p>ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>ハードル走に積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 勝敗を受け入れている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ハードル走の場の危険物を取り除くなど、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>ゴール型「サッカー」</p>	<p>サッカーの行い方がわかる。 近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。 ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくサッカーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>サッカーの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ゲームの勝敗を受け入れている。 ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>保健「けがの防止」</p>	<p>毎年多くの交通事故や水の事故が発生し、けがをする人や死亡する人が少なくないことがわかる。 けがや事故の多くは、人の行動と周りの環境が原因で起こっていることがわかる。 人の行動は、慌てていた、疲れていたなど、そのときの心の状態や体の調子とも関係していることがわかる。</p>	<p>けがや事故は何が原因で起こるのか調べ、説明している。 学校生活でのけがは、いつでも多く起こっているのかを知り、その理由を人の行動と環境から説明している。 様々な状況におけるけがや事故が起こる原因を人の行動と周りの環境に分けて考え、説明している。</p>	<p>学校生活や日常生活での事故やけがの原因に関心を持ち、危険予測に進んで取り組もうとしている。 事故やけがの起こり方の原則に照らし合わせて危険予測をし、いろいろな場面での事故やけがの具体的な原因を進んで探ろうとしている。</p>

教科	体育	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
短距離走・リレー	<p>かけっこ・リレーの行い方がわかる。</p> <p>スタート姿勢から素早く走り出すことができる。</p> <p>真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。</p> <p>走りながら、タイミングよくバトンの受渡しができる。</p> <p>折り返すときにコーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。</p> <p>最後まで全力で走ることができる。</p>	<p>工夫してロープを使ったり、ねくねコースや、折り返しリレーなどのコースを作っている。</p> <p>かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</p> <p>競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり、決めたり、選んだりしている。</p> <p>かけっこ・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。</p> <p>きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</p> <p>勝敗を受け入れている。</p> <p>互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。</p> <p>かけっこ・リレーをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
体ほぐしの運動	<p>体ほぐしの運動の行い方がわかる。</p> <p>手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や仲間の心と体の状態に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。</p>	<p>心と体の関係を理解し、友達と関わり合ったりするなどのねらいに応じた活動を選んでいる。</p> <p>様々な運動を行って比較することで、気付きや関わり合いが深まりやすい運動を選んでいる。</p> <p>運動を行うと心と体が軽やかになったことやみんなのリズムに乗って運動をすると楽しさが増したことなどを学習カードに書き、振り返りの時間に発表している。</p>	<p>体ほぐしの運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。</p> <p>運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>
体の動きを高める運動	<p>(ウ)力強い動きを高めるための運動</p> <p>自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。</p> <p>(エ)動きを持続する能力を高めるための運動</p> <p>一つの運動又は複数の運動を組み合わせて一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めることをねらいとして行う運動ができる。</p>	<p>自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見付けている。</p> <p>体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。</p> <p>どのようなポイントを意識して運動を行うと動きが高まるのかを見付け、それを生かした運動を工夫している。</p> <p>グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。</p> <p>感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。</p>	<p>体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。</p> <p>運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>

	<p>(ウ)力強い動きを高めるための運動 自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。</p> <p>(エ)動きを持続する能力を高めるための運動 一つの運動又は複数の運動を組み合わせることで一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めることをねらいとして行う運動ができる。</p>	<p>自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見付けている。</p> <p>体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。</p> <p>どのようなポイントを意識して運動を行うと動きが高まるのかを見付け、それを生かした運動を工夫している。</p> <p>グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。</p> <p>感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。</p>	<p>体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。</p> <p>運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。</p>
<p>表現</p>	<p>表現「はげしく〇〇する」の行い方がわかる。</p> <p>表現「はげしく〇〇する」のいろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。</p> <p>題材から動きの変化や起伏の特徴を捉え、そこに感情の変化や起伏を重ねていくことができる。</p> <p>表したい感じやイメージを、素早く走る一急に止まる、ねじる一回る、跳ぶ一転がるなどの動きで変化を付けたり繰り返したりして、激しい感じや急変する感じをメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きにして即興的に踊ることができる。</p>	<p>表現「はげしく〇〇する」のポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいる。</p> <p>表現したい「イメージを強調する」ために、差のある動きや群の動きなどで変化を付ける方法を選んでいる。</p> <p>表現したい「イメージを伝える」ために、一番盛り上げたい場面を明確にし、急変する場面や取り入れる群の動きを選んでいる。</p> <p>表したい感じやイメージが表現され、踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいる。</p> <p>課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えている。</p>	<p>表現「はげしく〇〇する」の表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>表現に取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合っている。</p> <p>表現にグループで取り組む際に、仲間と助け合っている。</p> <p>表現を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配っている。</p>

<p>投の運動</p>	<p>ボール投げの行い方がわかる。 投げる手と反対の足を踏み出して体重移動をスムーズに行い、腕を大きく振ってボールを遠くまで投げることができる。</p>	<p>ボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ボール投げのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに投げるための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合って決めたり、選んだりしている。 ボール投げのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>ボール投げに進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ボール投げをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>
<p>水泳運動</p>	<p>【クロール】 クロールの行い方がわかる。 手を左右交互に前方に伸ばして水に入れ、水を大きくかくことができる。 柔らかく足を交互に曲げたり伸ばしたりして、リズムカルなばた足をすることができる。 肩のローリングを用い、体を左右に傾けながら顔を横に上げて呼吸をすることができる。 左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて、続けて長く泳ぐことができる。 【平泳ぎ】 平泳ぎの行い方がわかる。 両手を前方に伸ばし、ひじを曲げながら円を描くように左右に開き、水をかくことができる。 足の親指を外側に開いて左右の足の裏や脚の内側で水を挟み出すとともに、キックの後に伸びの姿勢を保つことができる。</p>	<p>学習カードや掲示物などを活用して、水泳運動のポイントと自分や仲間の動きを照らし合わせ、課題を見付けている。 クロールや平泳ぎで進んだ距離や、浮き沈みの回数、背浮きの時間などを自分で決めて挑戦し、自分の課題を見付けている。 自分の課題に応じた練習の場や仕方を選んでいる。 自分で選んだ泳ぎ方で続けて長く泳いだり、決まった距離でのストローク数に挑戦したりするなど、自分や友達の能力に応じた記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ペアやグループで互いの動きを見合ったり、練習の補助を合ったりすることを通して、見つけたポイントやお互いの課題に適した練習方法を伝えている。 友達とお互いの動きのよさを確かめ合ったり称賛し合ったりしている。</p>	<p>水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎをしたり、背浮きや浮き沈みをしたりなどの水泳運動に積極的に取り組んでいる。 自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。 水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 課題を見付けたり、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり、自己の体の調子を確かめてから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。</p>

	<p>手の動きに合わせて呼吸することができる。</p> <p>キックをした勢いを利用してしばらく伸び、続けて長く泳ぐことができる。</p> <p>【安全確保につながる運動】 安全確保につながる運動の行い方がわかる。</p> <p>顔以外の部位がしっかりと水中に入った背浮きの姿勢を維持することができる。</p> <p>大きく息を吸ってだるま浮きをした状態で、仲間に背中を押して沈めてもらい、息を止めてじっとして水面に浮上する浮き沈みをする続けることができる</p> <p>タイミングよく呼吸をしたり、手や足を動かしたりして、続けて長く浮くことができる。</p> <p>息を一度に吐き出し呼吸することができる。</p>	<p>学習カードや掲示物などを活用して、水泳運動のポイントと自分や仲間の動きを照らし合わせ、課題を見付けている。</p> <p>クロールや平泳ぎで進んだ距離や、浮き沈みの回数、背浮きの時間などを自分で決めて挑戦し、自分の課題を見付けている。</p> <p>自分の課題に応じた練習の場や仕方を選んでいる。</p> <p>自分で選んだ泳ぎ方で続けて長く泳いだり、決まった距離でのストローク数に挑戦したりするなど、自分や友達の能力に応じた記録への挑戦の仕方を選んでいる。</p> <p>ペアやグループで互いの動きを見合ったり、練習の補助をし合ったりすることを通して、見付けたポイントやお互いの課題に適した練習方法を伝えている。</p> <p>友達とお互いの動きのよさを確かめ合ったり称賛し合ったりしている。</p>	<p>水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎをしたり、背浮きや浮き沈みをしたりなどの水泳運動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>課題を見付けたり、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。</p> <p>プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり、自己の体の調子を確かめてから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。</p>
<p>マット運動</p>	<p>マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。</p> <p>自分の力に合った回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。</p> <p>選んだ技を自己やグループで繰り返すことができる。</p> <p>技を選んでそれらにバランスやジャンプなどを加えて組み合わせたり、ペアやグループで動きを組み合わせる演技をつくったりできる。</p> <p>○開脚前転 ○補助倒立前転(更なる発展技:倒立前転) ○伸膝後転 ○倒立ブリッジ ○ロンダート ○頭はね起き ○補助倒立</p>	<p>マット運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。</p> <p>見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。</p> <p>グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のことやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。</p>	<p>マット運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。</p> <p>互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。</p> <p>器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。</p> <p>けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。</p>

<p>ベースボール型「ソフトボール」</p>	<p>ソフトボールの行い方がわかる。 止まったボールや易しく投げられたボールをバットでフェアグラウンド内に打つことができる。 打球方向に移動し、捕球することができる。 捕球する相手に向かって、投げることができる。 塁間を全力で走塁することができる。 守備の隊形をとって得点を与えないようにすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくソフトボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの高さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>ソフトボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ゲームの勝敗を受け入れている。 ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>跳び箱運動</p>	<p>跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ○かかえ込み跳び(更なる発展技: 屈身跳び) ○伸膝台上前転 ○頭はね跳び(更なる発展技: 前方屈腕倒立回転跳び)</p>	<p>跳び箱運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。</p>	<p>跳び箱運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。</p>

鉄棒運動	鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりできる。 選んだ技を自己やグループで繰り返したり、組み合わせたりすることができる。 ○前方支持回転 ○片足踏み越し下り ○膝掛け上がり ○前方もも掛け回転 ○逆上がり ○後方支持回転 ○後方もも掛け回転 ○両膝掛け振動下り	鉄棒運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	鉄棒運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
走り高跳び	走り高跳びの行い方がわかる。 5～7歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 上体を起こして力強く踏み切ることができる。 はさみ跳びで、足から着地することができる。	走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	走り高跳びに積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 勝敗を受け入れている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 走り高跳びの場の危険物を取り除いたり、整備したりするとともに、用具の安全に気を配っている。
走り幅跳び	走り幅跳びの行い方がわかる。 7～9歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ることができる。 かがみ跳びから両足で着地することができる。	走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 走り幅跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	走り幅跳びに積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 勝敗を受け入れている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 走り幅跳びの場を整備したりするなど、用具の安全に気を配っている。

保健「心の健康」	<p>心は、感情、社会性、思考力など様々なはたらきの総体として捉えることができることがわかる。</p> <p>心は多くの人との関わりや自然とのふれあいなど様々な生活経験や学習を通して、年齢に伴って発達することがわかる。</p> <p>心が発達することで、自分の感情をコントロールしたり、相手の気持ちや立場を理解したりすることができるようになることや筋道を立てて考えたりすることができるようになることがわかる。</p>	<p>心はどのように成り立っているのかを調べたり、心は体のどこにあるのかを考えたりして、説明している。</p> <p>心(感情、社会性、思考力など)は、どのように発達してきたのか、小さいころの自分と比べて考え、説明している。</p> <p>自分の心はどんなことを通じて発達してきたのか、自分の経験を振り返って人との関わりなどから考え、他者に伝えている。</p> <p>よりよく心を発達させるための自己の課題を見付け、これからどんなことがしてみたいかを考えている。</p>	<p>心の成り立ちやそのはたらきに関心を持ち、心が自分の小さいころと比べてどのように変わってきたか、進んで小さいころを思い出して比較しようとしている。</p> <p>自分の感情をコントロールしたり、相手の気持ちや立場を理解したり、自分の気持ちをうまく相手に伝えたりして、心をより豊かにしていこうとしている。</p> <p>自己の気持ちを上手に伝えられるようになろうとするなど、他者によりよいコミュニケーションを取れるようになろうとしている。</p>
ゴール型「バスケットボール」	<p>バスケットボールの行い方がわかる。</p> <p>近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。</p> <p>相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。</p> <p>ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。</p> <p>得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。</p> <p>ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくバスケットボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。</p> <p>チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。</p> <p>課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>バスケットボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。</p> <p>ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。</p> <p>ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。</p> <p>ゲームの勝敗を受け入れている。</p> <p>ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。</p> <p>ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
ハードル走	<p>ハードル走の行い方がわかる。</p> <p>第1ハードルを決めた足で踏み切って走り越えることができる。</p> <p>スタートから最後まで、体のバランスをとりながら真っ直ぐ走ることができる。</p> <p>インターバルを3歩または5歩で走ることができる。</p>	<p>ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。</p> <p>自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。</p> <p>自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。</p> <p>ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>ハードル走に積極的に取り組んでいる。</p> <p>ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。</p> <p>用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。</p> <p>勝敗を受け入れている。</p> <p>課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。</p> <p>ハードル走の場の危険物を取り除くなど、用具の安全に気を配っている。</p>

<p>ゴール型「サッカー」</p>	<p>サッカーの行い方がわかる。近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。</p>	<p>誰もが楽しくサッカーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、プレイ制限、得点の仕方などの規則を工夫している。チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>サッカーの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。ゲームの勝敗を受け入れている。ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>保健「病気の予防」</p>	<p>体が冷えたときや、夜ふかしなどの健康によくない生活を続けていたときに、かぜの病原体が体の中に入るとかぜをひきやすくなる。このように、かぜは様々な原因が関わり合って起こることがわかる。病気は、病原体、体の抵抗力、生活の仕方、環境などが関わり合って起こることがわかる。病気の予防には病気の起こり方を知っておくことが大切であることを理解している。</p>	<p>どんなときにかぜをひくのか、自分の経験を思い出して、自分の考えを他者に伝えている。かぜを参考にして、いろいろな病気はどんなことが関わり合って起こるのかを考え、説明している。</p>	<p>日ごろ経験しているかぜなどの病気について、その原因を進んで調べようとしている。病気から体を守る様々なはたらきに関心をもち、資料等で調べようとしている。</p>